NEWS RELEASE



こころを動かす空間をつくりあげるために。 株式会社 丹青社

経営企画統括部 広報室 〒108-8220 東京都港区港南 1-2-70 品川シーズンテラス 19F Tel 03-6455-8115 Mail pr-staff@tanseisha.co.jp https://www.tanseisha.co.jp

2023年11月30日

丹青社が開催する空間×テクノロジーの研究成果発表イベント 『超文化祭 2023』コンテンツ決定

~怪獣気分で街を清掃する立体音響×AR ゲームほかオリジナルの6コンテンツを体験~

商業施設・文化施設などの空間づくりを行う株式会社丹青社(本社:東京都港区、代表取締役社長:小林 統、以下「丹青社」)が開催する、若手を中心に推進する"自主実践プロジェクト"の研究成果発表イベント『超文化祭 2023』(以下「本イベント」)において、体験いただけるコンテンツの詳細が決定しました。

丹青社内の CMI センター (※) の若手社員を中心に、外部パートナーと協業し、新たな「体験価値」を創造する取り組みを発表する本イベントは、丹青社本社および本社近郊の『港南ラボ マークスリー $[Mk_3]$ 』において、2023 年 12月 13日 (水) から 15日 (金) の 3日間にわたり開催します。

本イベントでは AR ゲームと立体音響により怪獣気分を味わいながら街を清掃する『清掃改獣カワシナン』(協力: (株) マンカインドゲームズ、(株) SURD)、リアルタイム生成を活かしたメディアアート作品『さようなら、こんにちは』(協力: GRINDER-MAN)をはじめ、『超文化祭 2023』のために制作した6つのオリジナルコンテンツをお楽しみいただけます。

丹青社は今後も、"場を生み出す"技術やノウハウに、ICTや演出技術など"時を彩る"テクノロジーやアイデアを組み合わせるチャレンジを続け、空間の新たな可能性を拡げてまいります。

※CMI センター(クロスメディアイノベーションセンター): 2017 年 2 月に発足した、丹青社内の空間演出専門チーム。テクノロジーとアイデア、多彩な個性と専門性の掛け合わせにより、空間の可能性を追求し、人々のこころを動かす感動体験を創造する。





(左) AR ゲーム×立体音響『清掃改獣カワシナン』 協力: (株) マンカインドゲームズ、(株) SURD タブレットを床のマップにかざすと AR で街が出現。自分が清掃"改"獣【カワシナン】になったつもりでタブレットをかざしながら街を綺麗にしていくゲーム。立体音響でよりリアルな体験を創出します。ゲーム構想、シナリオ、キャラクターデザイン、映像制作を当社が手がけ、音響を(株) SURD、アプリ開発を(株) マンカインドゲームズと協創しました。

(右) リアルタイム生成メディアアート作品『さようなら、こんにちは』 協力: GRINDER-MAN

複数の参加者の振る舞いを撮影した映像を、リアルタイムに変換してループ映像にする体験型のアート作品。1 枚のトビラに「入る」「出る」行動を切りとることで、日々の「さようなら」と「こんにちは」を1つの映像として表現します(撮影への参加は当社社員のみ)。グリーンバックのスタジオを活かしたコンテンツ制作にあたり、リアルタイムで生成されるメディアアートに着目。プランニングや配信システム構築を当社が行い、システム開発はメディアアート作品を得意とする GRINDER-MAN にご協力いただきました。

準備・調整等がございますので、必ず事前に当社社員とお約束の上、ご来社いただきますようお願いいたします。

リリースに関するお問い合わせ先 :

株式会社丹青社

広報室 担当:石綿、寺戸

Tel: 03-6455-8115 Mail: <u>pr-staff@tanseisha.co.jp</u> お問い合わせフォーム: https://www.tanseisha.co.jp/contact/pr



■ ティザー動画公開

コンテンツ詳細発表に合わせて『超文化祭 2023』のティザー動画を公開しました。 YouTube の丹青社公式チャンネルにてご覧いただけます。



(https://youtu.be/4QX7T0HzuaY)

※再生すると、音が流れます

■ 『超文化祭 2023』開催概要

日時	2023年12月13日(水)~15日(金)10:00~17:00
	※準備・調整等がございますので、必ず事前に当社社員とお約束の上、
	ご来社いただきますようお願いいたします。
場所	·株式会社丹青社 本社
	(東京都港区港南 1-2-70 品川シーズンテラス 19F)
	・港南ラボ マークスリー[Mk_3](LAB、STUDIO)
	(東京都港区港南 3-4-27 WAREHOUSE Konan 2F)
コンテンツ	1.港南まちブラ AR マップ『Walk to Mk_3』
	2. ミラーディスプレイガイド『me-Light』
	協力:パナソニックシステムデザイン(株)
	3.イマーシブコンテンツ×音の届かない世界『YU-MO』
	4.AR ゲーム×立体音響『清掃改獣カワシナン』
	協力:マンカインドゲームズ(株)、(株)SURD
	5. リアルタイム生成メディアアート作品『さようなら、こんにちは』
	協力:GRINDER-MAN
	6. デジタルインタラクティブスポーツゲーム『AIR エアホッケー®』
	協力:キュリオシティ(株)
	<丹青社のオリジナルソリューション>
	• VisualTiles®
	・聴味庵

リリースに関するお問い合わせ先 :

株式会社丹青社

広報室 担当:石綿、寺戸

 $\label{eq:mail:pr-staff} \textit{Tel:} 03\text{-}6455\text{-}8115 \quad \textit{Mail:} \underline{\textit{pr-staff@tanseisha.co.jp}}$

お問い合わせフォーム:https://www.tanseisha.co.jp/contact/pr



■ 丹青社について

「こころを動かす空間創造のプロフェッショナル」として、店舗などの商業空間、博物館などの文化空間、展示会などのイベント空間等、人が行き交うさまざまな社会交流空間づくりの課題解決をおこなっています。調査・企画から、デザイン・設計、制作・施工、デジタル技術を活かした空間演出や運営まで、空間づくりのプロセスを一貫してサポートしています。

社名 : 株式会社丹青社

所在地: 東京都港区港南 1-2-70 品川シーズンテラス 19F 〒108-8220 (本社)

創業 : 1946年10月

資本金: 40 億 2,675 万 657 円 (2023 年 1 月 31 日現在)

上場 : 東京証券取引所プライム市場 (証券コード:9743/業種名:サービス業)

URL: https://www.tanseisha.co.jp

■ 本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社丹青社 広報室 担当:石綿、寺戸

Mail: pr-staff@tanseisha.co.jp Tel: 03-6455-8115

お問い合わせフォーム:https://www.tanseisha.co.jp/contact/pr

※ニュースリリースに掲載された内容は発表日現在のものです。

その後予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

広報室 担当:石綿、寺戸

Tel: 03-6455-8115 Mail: pr-staff@tanseisha.co.jp

お問い合わせフォーム:https://www.tanseisha.co.jp/contact/pr



■『超文化祭 2023』で体験できる全コンテンツ詳細

1. 港南まちブラ AR マップ『Walk to Mk_3』

丹青社本社から港南ラボ マークスリー $[Mk_3]$ までの道のりを AR コンテンツでナビゲーション。キャラクターのデザインからモデリング、昨今注目されている技術 $[Visual\ Positioning\ System]$ を活用したアプリの開発まですべて当社社員が行いました。



2. ミラーディスプレイガイド『me-Light』 協力:パナソニックシステムデザイン (株)

55 インチモニターをマウントしている大型ハーフミラーを使用し、指文字を認識する AI 制御のスマートスイッチ照明とアバター接客の二つの用途をもつソリューション。スマートスイッチ照明は企画から開発まで当社社員のみで実施。アバター接客は、当社社員が制作したキャ



ラクターに、パナソニックシステムデザイン(株)に動きや表情などのアニメーションをつけていただきました。

3. イマーシブコンテンツ×音の届かない世界『YU-MO』

3 面ディスプレイを使用した聴覚障がい者の日常を疑似体験できるイマーシブ(没入型)コンテンツ。体験中は聴覚障がい者の聞こえ方をイメージしたノイズ音と BGM が流れ、声や音などは届きません。聴覚以外の感覚を使いながらヒントを元に指文字を読み解きましょう。企画からイラスト、グラフィック、アニメーション制作まですべて当社社員が制作しました。



4. AR ゲーム×立体音響『清掃改獣カワシナン』 協力: マンカインドゲームズ (株)、(株) SURD 2XXX 年、あなたは一つの求人広告を目に留める。

『誰にでもできる簡単なお仕事です!街の清掃アルバイト・募集若干名』 怪獣型清掃用特殊スーツ【カワシナン】を操り、T1-MK 地区を"清掃"しよう!AR と立体音響で怪獣気分を味わえるゲーム。街をキレイにする清掃"改"獣をご体験ください。



5. リアルタイム生成メディアアート作品 『さようなら、こんにちは』 協力: GRINDER-MAN 別れがあって出会いがある。この出口は入り口だった。

いつものふるまいに目を向けると、そこには気づきがある。

ドアひとつに、あなたのいつもを 20 秒にこめてみて。ノブを磨いてお待ちしています。 ※撮影の参加は当社社員のみ。社外の方は撮影の様子を見学、作品をご覧いただけます。



6. デジタルインタラクティブスポーツゲーム『AIR エアホッケー®』 協力:キュリオシティ (株) 2022 年 1 月に自主実践プロジェクトの第一弾として、本社クリエイティブミーツにてプロジェクター投影方式で発表した AIR エアホッケー®をモニターテーブル方式に変換。フィールドサイズやハード機器の変更に伴い、グラフィックやコンテンツの修正検討やアニメーシ





ョンの調整を当社社員が手がけています。

CMI センターオリジナルキャラクターも初登場!

港南まちブラ AR マップ『Walk to Mk_3 』とミラーディスプレイガイド 『me-Light』に CMI センターのオリジナルキャラクターが登場して、 体験を盛り上げます。

リリースに関するお問い合わせ先 :

株式会社丹青社

広報室 担当:石綿、寺戸

Tel: 03-6455-8115 Mail: <u>pr-staff@tanseisha.co.jp</u> お問い合わせフォーム: https://www.tanseisha.co.jp/contact/pr



■丹青社のオリジナルソリューション

· VisualTiles®

「VisualTiles®」(ビジュアルタイルズ)は当社と(株)Nsystem との共創により開発された、さまざまなコミュニケーション空間に最適な、情報閲覧とプレゼンテーションを支援するデータベースおよびアプリケーション群。情報アーカイビング・プラットフォームとしてご利用いただくとともに、インタラクティブで多彩な情報体験を生み出すことで閲覧者や運営者の「こころを動かす空間」をつくります。



・聴味庵(ちょうみあん)

五感の感覚割合の 9 割を担っている"視覚"と"聴覚"を刺激する、高精細映像と立体音響を取り入れた DX 体験コンテンツ。食のおいしさを呼び起こすエモーショナルな体験を通して、「食べたい」「知りたい」「行ってみたい」などのリアルな欲求の誘発に挑戦した「食文化」にかかる新たな体験を提供します。



『超文化祭 2023』フライヤー (別添)





リリースに関するお問い合わせ先 :

株式会社丹青社

広報室 担当:石綿、寺戸

Tel: 03-6455-8115 Mail: pr-staff@tanseisha.co.jp

お問い合わせフォーム: https://www.tanseisha.co.jp/contact/pr